絵１

絵２

絵３

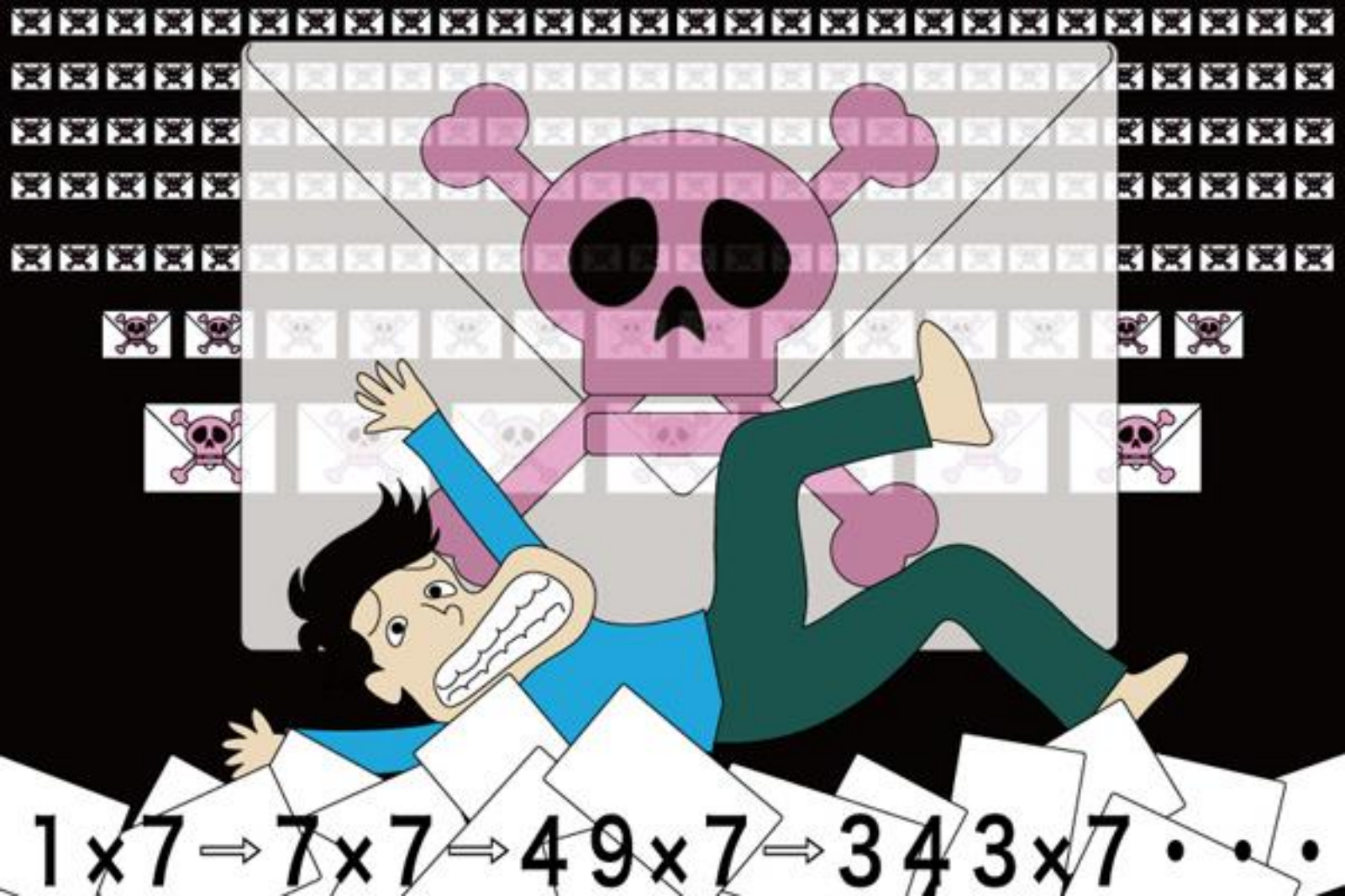
絵４

大 項 目	【電子メール】
小 項 目	迷惑メール（チェーンメール）
タイトル	チェーンメールは無視しよう
主な対象	小学校高学年（４～６年）
ね ら い	チェーンメールの仕組みを知らせ、チェーンメールは無視しても大丈夫であることに気付かせる。
作成の意図	チェーンメールのように、強要する内容や脅す内容が書き込まれたメールを受け取ったときに、ほとんどの児童は、恐怖や不安を感じるようである。 そこで、このコンテンツを利用して、チェーンメールの仕組みを知らせることにより、次の人に転送する必要がないことを気付かせたい。また、困ったときは１人で悩まず、保護者や教員に相談しようとする態度を育てたい。
指導内容	・チェーンメールの仕組みを知ること。 ・チェーンメールの指示には従う必要がないこと。 ・困ったときには、保護者や教員に相談すること。
展　　開	①　「パソコンでメールをしている絵」（絵１）と「このメールを７人に回さなければ殺すというメールが届いた絵」（絵２）を順に見せる。 ②　登場人物の気持ちを考えさせる。 ③　このような内容のメールを送ることが、迷惑行為になるだけでなく、犯罪（脅迫等）になる場合があることを知らせる。 ④　「メールを転送している絵」（絵３）を見せ、チェーンメールを人に転送しているときの気持ちを考えさせる。 ⑤　「大量のメールに埋もれそうになっている絵」（絵４）を見せ、**１人が７人ずつにメールを送る操作を１０回繰り返すと何人になるか**、生徒に問いかけ、考えさせる。（１０回繰り返すと、日本の人口の２倍をはるかに超える人数に達する。） ⑥　転送が繰り返されるうちに、新たにメールを受け取ることのできる人がいなくなることに気付かせる。 ⑦　チェーンメールの指示には従う必要がないことや、困ったときには、保護者や教員に相談するよう指示する。

添付 送信者 件名 日時
A男 至急のお願い 2006.10.5
B子 Re. 明日の日課は 2006.10.5
C美 マル秘！D朗のうわさ 2006.10.5
B子 Re. 明日の日課は 2006.10.5
B子 明日の日課は 2006.10.5
D朗 2006.10.5
E江 いますぐ会いたい 2006.10.5
F＊＊＊ Hello! 2006.10.5
G輔 ネットで会おう！ 2005.10.4
H社 お金もうけしない？ 2005.10.4

From：A男
Subject：至急のお願い
To：○○夫
○○夫　様
このメールを７人に送らなければ
殺す。

B子
C美
D朗
G輔
I彦
J太
K子
L世
M明
N則
あて先に
追 加
B子
C美
D朗
G輔
I彦


1×7→7×7→49×7→343×7・・・

1

添付 送信者 件名 日時
A男 至急のお願い 2006.10.5
B子 Re. 明日の日課は 2006.10.5
C美 マル秘！D朗のうわさ 2006.10.5
B子 Re. 明日の日課は 2006.10.5
B子 明日の日課は 2006.10.5
D朗 2006.10.5
E江 いますぐ会いたい 2006.10.5
F＊＊＊ Hello! 2006.10.5
G輔 ネットで会おう！ 2005.10.4
H社 お金もうけしない？ 2005.10.4

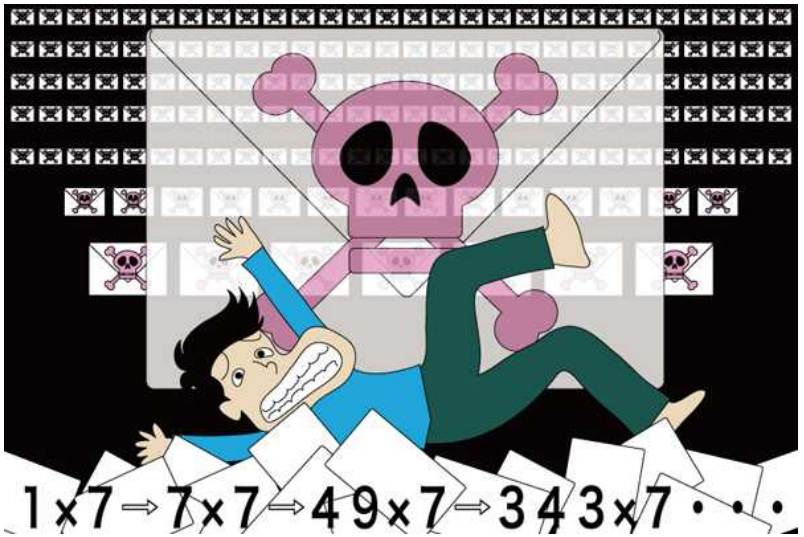
2

From : A男 Subject : 至急のお願い
To : ○○夫
○○夫 様
このメールを７人に送らなければ
殺す。

3

B子
C美
D朗
G輔
I彦
J太
K子
L世
M明
N則
あて先に
追 加
B子
C美
D朗
G輔
I彦

4


1×7⇒7×7⇒49×7⇒343×7・・・